



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月3日

上場取引所 東

上場会社名 東洋電機製造株式会社

コード番号 6505 URL <http://www.tovodenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺島 憲造

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 大坪 嘉文

TEL 03-5202-8122

四半期報告書提出予定日 平成26年4月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	24,511	19.3	345	—	348	—	264	—
25年5月期第3四半期	20,553	△23.8	△521	—	△19	—	△319	—

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 842百万円 (△51.8%) 25年5月期第3四半期 1,749百万円 (85.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	5.48	—
25年5月期第3四半期	△6.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	44,574	19,070	42.8
25年5月期	42,364	18,519	43.7

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 19,070百万円 25年5月期 18,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	17.7	1,500	199.3	1,500	30.4	750	3.8	15.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期3Q	48,675,000 株	25年5月期	48,675,000 株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	473,053 株	25年5月期	463,566 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期3Q	48,206,926 株	25年5月期3Q	48,215,061 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関連する事項につきましては3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足資料	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年6月1日～平成26年2月28日）における我が国経済は、現政権による経済政策や金融緩和の効果が広がり、円安・株高を背景に企業収益の改善や個人消費、設備投資の増勢など、景気の回復基調が続きました。一方海外では、米国は個人消費に支えられ緩やかな景気回復が続きましたが、欧州は景気底入れの兆しが見られたものの回復は遅れており、中国やインドは経済成長の鈍化傾向が続くなど、総じて不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況の下、当社グループは、平成24年6月にスタートさせた中期経営計画「ダッシュ2015」に基づき、経営基盤の抜本的強化と企業価値の飛躍的増大を目指し、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

計画2年目となる当第3四半期連結累計期間における業績は次のとおりです。

受注高は、とくに交通事業が海外向けで大幅に増加し、産業事業と情報機器事業も微増となったことから、前年同期比19.5%増の297億10百万円となりました。

売上高は、産業事業でやや減少したものの、交通事業が国内・海外向けともに大きく増加し、情報機器事業も微増となったことから、前年同期比19.3%増の245億11百万円となりました。

損益面では、売上高の増加と稼働率上昇に伴う工場採算の改善により、営業利益は前年同期比8億67百万円増加の3億45百万円となり、経常利益も同3億68百万円増の3億48百万円、四半期純利益は同5億83百万円増の2億64百万円となりました。

なお、当社グループの事業構造として、第4四半期連結会計期間に売上が集中する傾向があるため、四半期連結会計期間別の業績には季節的変動があります。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

<交通事業>

受注高は、国内向けの増加に加え、中国向けが大幅に増加し、前年同期比30.4%増の199億4百万円となりました。

売上高は、国内の車両需要回復と海外向けの増勢により大幅に増加し、前年同期比36.0%増の153億55百万円となりました。

セグメント利益は、増収効果を主因に前年同期比80.9%増の15億17百万円となりました。

<産業事業>

受注高は、国内外の設備投資向けの回復が遅れているものの、自動車開発用試験機向けが増加し、前年同期比1.0%増の83億37百万円となりました。

売上高は、自動車開発用試験機向けが前年同期並みを維持したものの、海外向けなどが伸び悩み、前年同期比1.7%減の80億10百万円となりました。

セグメント利益は、稼働率上昇に伴う工場採算の改善が寄与し、前年同期比189.4%増の3億円となりました。

<情報機器事業>

受注高は、駅務機器が前年同期並みを維持し、遠隔監視で増加した結果、前年同期比8.6%増の14億63百万円となりました。

売上高は、受注と同様の事由により、前年同期比3.0%増の11億41百万円となりました。

セグメント利益は、前年同期比10.1%増の1億3百万円となりました。

(注) 報告セグメント別の売上高については、「外部顧客への売上高」であり、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含みません。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計については、現金及び預金の増加10億31百万円、たな卸資産の増加8億83百万円、投資有価証券の増加6億81百万円等があり、前連結会計年度末より22億9百万円増加し445億74百万円となりました。

負債合計については、短期借入金の増加11億90百万円、未払費用の増加7億21百万円等があり前連結会計年度末より16億59百万円増加し255億3百万円となりました。

純資産合計については、その他有価証券評価差額金の増加4億59百万円等があり、前連結会計年度末より5億50百万円増加し190億70百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,302	2,334
受取手形及び売掛金	13,384	12,970
商品及び製品	1,464	1,545
仕掛品	3,081	3,850
原材料及び貯蔵品	2,118	2,152
その他	632	724
貸倒引当金	△40	△35
流動資産合計	21,943	23,541
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,973	7,060
減価償却累計額	△3,988	△4,179
建物及び構築物(純額)	2,985	2,881
機械装置及び運搬具	6,757	6,842
減価償却累計額	△5,648	△5,937
機械装置及び運搬具(純額)	1,108	904
土地	289	289
建設仮勘定	80	224
その他	3,024	3,157
減価償却累計額	△2,476	△2,628
その他(純額)	547	529
有形固定資産合計	5,012	4,830
無形固定資産		
ソフトウェア	274	248
その他	47	37
無形固定資産合計	321	285
投資その他の資産		
投資有価証券	13,318	13,999
その他	1,932	1,955
貸倒引当金	△162	△38
投資その他の資産合計	15,087	15,916
固定資産合計	20,421	21,032
資産合計	42,364	44,574

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,646	4,952
短期借入金	4,296	5,486
1年内償還予定の社債	120	60
未払法人税等	319	88
未払消費税等	67	49
未払費用	2,883	3,604
前受金	413	329
預り金	212	219
役員賞与引当金	16	12
賞与引当金	772	444
受注損失引当金	196	252
その他	335	260
流動負債合計	14,280	15,760
固定負債		
長期借入金	5,413	5,278
長期未払金	164	147
退職給付引当金	3,289	3,517
環境対策引当金	43	43
その他	653	756
固定負債合計	9,564	9,743
負債合計	23,844	25,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,998	4,998
資本剰余金	3,177	3,177
利益剰余金	7,155	7,130
自己株式	△163	△166
株主資本合計	15,167	15,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,367	3,826
為替換算調整勘定	△14	105
その他の包括利益累計額合計	3,352	3,931
純資産合計	18,519	19,070
負債純資産合計	42,364	44,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	20,553	24,511
売上原価	15,810	19,018
売上総利益	4,743	5,492
販売費及び一般管理費	5,264	5,147
営業利益又は営業損失(△)	△521	345
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	150	167
持分法による投資利益	38	—
生命保険配当金	85	3
為替差益	382	17
雑収入	29	15
営業外収益合計	685	204
営業外費用		
支払利息	134	132
持分法による投資損失	—	57
固定資産廃棄損	7	5
雑損失	41	4
営業外費用合計	183	201
経常利益又は経常損失(△)	△19	348
特別損失		
事務所移転費用	15	—
特別損失合計	15	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34	348
法人税、住民税及び事業税	89	233
法人税等調整額	195	△148
法人税等合計	284	84
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△319	264
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△319	264

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△319	264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,060	459
為替換算調整勘定	13	18
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	100
その他の包括利益合計	2,069	578
四半期包括利益	1,749	842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,749	842
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	11,289	8,152	1,107	4	20,553	—	20,553
セグメント間の内部売上 高又は振替高	30	1	—	398	430	△430	—
計	11,319	8,153	1,107	403	20,983	△430	20,553
セグメント利益又は損失 (△)	839	103	94	26	1,063	△1,585	△521

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,585百万円は、セグメント間取引消去△2百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,582百万円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成26年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	15,355	8,010	1,141	4	24,511	—	24,511
セグメント間の内部売上 高又は振替高	26	1	—	366	394	△394	—
計	15,382	8,011	1,141	371	24,906	△394	24,511
セグメント利益	1,517	300	103	29	1,951	△1,605	345

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。
- 2 セグメント利益の調整額△1,605百万円は、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△1,608百万円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足資料

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

部 門	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	11,493	59.0	15,313	65.1
産業事業	7,235	37.1	7,370	31.3
情報機器事業	765	3.9	836	3.6
その他	—	—	—	—
合 計	19,494	100.0	23,520	100.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

部 門	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
交通事業	15,261	18,412	19,904	22,604
産業事業	8,256	4,945	8,337	5,083
情報機器事業	1,347	791	1,463	718
その他	4	—	4	—
合 計	24,870	24,149	29,710	28,405

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

部 門	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)		当第3半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	11,289	54.9	15,355	62.6
産業事業	8,152	39.7	8,010	32.7
情報機器事業	1,107	5.4	1,141	4.7
その他	4	0.0	4	0.0
合 計	20,553	100.0	24,511	100.0

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 当社グループの事業構造として、第4四半期連結会計期間に売上が集中する傾向があるため、四半期連結会計期間別の業績には季節的変動があります。